

公益社団法人日本青年会議所 関東地区 千葉ブロック協議会

2025 年度 基本資料(案)

基本計画(基本理念・基本方針)

基本理念

絆の力で 共に輝く
笑顔あふれる千葉の創造

基本方針

千葉県は首都圏に位置し、空の表玄関である成田空港や国際拠点港湾である千葉港、東京湾の中央部を横断するアクアラインを有し、京葉臨海コンビナートに代表される素材、エネルギー産業の集積や全国屈指の産出額を誇る農林水産業等バランスの取れた産業構造社会が形成されています。また、東京湾や九十九里浜等の海に囲まれ、利根川や江戸川、印旛沼や手賀沼等多様な水辺空間の他、房総丘陵には緑豊かな山々が連なり恵まれた自然環境が広がっています。さらに、各地には魅力的な観光地もあり高い総合力を持っています。

しかし一方で、課題が山積している状況はぬぐい切れません。はじめに、少子高齢化が進み、将来を見据えた場合、地域経済の縮小や都市や集落の機能低下等が懸念されています。また、合計特殊出生率が全国平均1.26%に対して千葉県は1.18%と低く、特にこれからの時代を担う年少人口の割合は過去5年間に亘り減少し続け、令和5年度では11.5%と過去最低の値です。さらに、令和元年房総半島台風等の自然災害や新型コロナウイルス感染症の拡大等により、県民生活や経済活動に甚大な被害や影響が生じています。そして、千葉県民に千葉県内の魅力が十分に浸透されていないため、千葉県民の愛着度、定住意欲等を調査した持続度ランキングでは44位と全国の中でも下位に位置しています。

これらの少子高齢化、災害対策、帰属意識の課題は複雑化しており、単一の組織だけでは解決が困難だからこそ、千葉ブロック協議会が、千葉県内24LOMと日本JC、関東地区協議会、その他関係諸団体との架け橋となり、有機的な繋がりを基盤とした地域を創り上げていきます。まちの明るい豊かな明日のために、それぞれのまちの問題を市民の中から掘り起こし、市民と共に解決を図ることで、千葉県全体が有機的に繋がり、絆の力で共に輝く、笑顔あふれる千葉を創造します。

1. 将来にわたり同じ志を持った仲間が増え続け、絆の力で共に輝く笑顔あふれる組織へと発展させていくこと
2. 自身の成長から周りの方々の成長へと繋げ、JC の活動に対して意欲的なメンバーを増やしていくこと
3. それぞれの地域社会が絆で結ばれた持続可能な千葉を創造
4. 互いの強みをいかしあう中で育まれる絆の力で、共に輝く千葉の共創
5. 組織の結束力を高め、組織全体をより輝かせていくこと

事業計画

■全委員会共通

1. 本会の事業・運動の推進
2. 各種大会への積極的な参加及び参加推進

■組織拡大委員会

1. 会員拡大支援の推進
2. 理念共感拡大事業の実施
3. 【プロ連】理念共感拡大グランドデザインの検証
4. LOM 間交流事業の実施

■組織活性アカデミー委員会

1. 【プロ連】誇れる組織への改革に向けた運動を加速させる各種プログラムの実施・支援
2. 逆出向を通じたアカデミーの支援
3. 【プロ連】ブロックアカデミーにおける JAYCEE 育成カリキュラムの運用
4. 青年経済人として成長するための JC とビジネスの関連性を学ぶ事業の実施
5. 褒賞事業の実施

■連携推進委員会

1. 日本 JC、関東地区協議会との情報連携及び 24LOM への情報発信
2. 【プロ連】JC カップ U-11 少年少女サッカー予選大会の実施
3. 子どもを安心して育てられる地域社会構築に向けた事業の実施
4. 【プロ連】各地域における課題と質の高い運動の調査・発掘・研究
5. 【プロ連】地域に眠る活用しきれていない資源の調査・発掘・研究

■ブロック大会委員会

1. 賀詞交歓会の実施
2. 第 58 回千葉ブロック大会浦安大会の実施
3. さよならブロック事業の実施

■事務局

1. 諸会議への出席に対する参加推進
2. インナーブランディングに寄与する対内対外共に伝わる広報の実施
3. Gian pocket の発信・利用促進・相談窓口
4. 2025 年度千葉ブロック協議会出向者説明会の実施
5. 会頭公式訪問事業の実施
6. 主権者意識醸成事業の実施